



あなたの地区でも活動しています！  
**民生委員・児童委員**

一人暮らしの高齢者の皆さんが地域で楽しく暮らすためのお手伝いを地域のすこやかサロンなどでボランティア活動をしてきたのがきっかけで、民生委員・児童委員を引き受けました。担当地区では、高齢者世帯を中心に20世帯ほどを訪問しています。顔を合わせ、お話を伺うことで、悩みを抱えていることに気づき、関係機関へつなぐことで、解決のお手伝いをしています。「中郷区」となる「学校」や「社会福祉協議会」などからイベントの周知依頼を受けると、「参加しませんか」と皆さんをお誘いしています。参加した方から「楽しかった」「参加してよかった」という声をお聞きするとうれしいですね。

困ったときには、  
気兼ねなく頼りに  
させてもらっています



訪問先  
笹川さん

中郷区

地域の皆さんのお役に立てればと思い、活動しています



中郷地区民生委員・児童委員  
上野 佳子 さん(中郷区江端)

一人暮らしの高齢者の皆さんが地域で楽しく暮らすためのお手伝いを

合併前  
上越市

何か役に立てたときに、「ありがとう」と言ってもらえると嬉しいです



第8地区民生委員・児童委員  
白砂 政雄 さん(黒井)

自分に何ができるか、常に考えながら活動するよう心がけています

昨年12月に委員になりました。まずは地域の皆さんに私が民生委員になったことを覚えてもらうため、名前と連絡先を載せたチラシを作り、これを持って世帯を訪問しました。訪問時には、ただ声をかけるだけでなく、例えば防犯や交通安全のチラシを取り寄せて一緒に配るなど工夫しています。町内会はもちろん、関係機関とも情報交換を行い、民生委員として自分に何ができるのかを常に考えながら活動するよう心がけています。まずは高齢者世帯から訪問を始め、今後は徐々に子どもがいる世帯などにも訪問範囲を広げていきたいと考えています。困ったときに地域の皆さんから頼ってもらえるような存在になりたいです。



白砂さん自作のチラシ



世帯訪問時に「災害時支援情報キット」の保管状況を確認する上野委員(写真右)

# 特集 あなたの身近な相談役です

民生委員・児童委員

## 【民生委員・児童委員の主な活動】

担当する地区でさまざまな活動を実施	寄せられた相談の解決に向け、専門機関による支援につなぐ
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 世帯を訪問し、状況を把握               <ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者のいる世帯</li> <li>・障害のある人の世帯</li> <li>・生活に困窮している世帯</li> <li>・母子・父子世帯 など</li> </ul> </li> <li>● ニーズに応じた支援やサービスの情報を提供</li> <li>● 児童の登下校時の見守り など</li> </ul>	<p>【連携する機関・協力する機関の例】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 市役所、各総合事務所</li> <li>● 社会福祉協議会</li> <li>● 児童相談所</li> <li>● 保健所</li> <li>● 教育委員会</li> <li>● 小・中学校</li> <li>● 保育園・幼稚園</li> <li>● すこやかなくらし包括支援センター</li> <li>● 地域包括支援センター</li> </ul>

1 困り事の解決に向け、無報酬で活動するボランティアです。町内会を通じて推薦され、厚生労働大臣から委嘱される特別職の地方公務員です。民生委員は児童委員を兼務し、任期は3年間で、令和5年4月現在、市内23地区で422人が活動しています。

2 秘密は固く守られます。活動する上で知り得た情報については、任期中はもちろん、退任後も守秘義務が課せられています。

民生委員・児童委員とは？

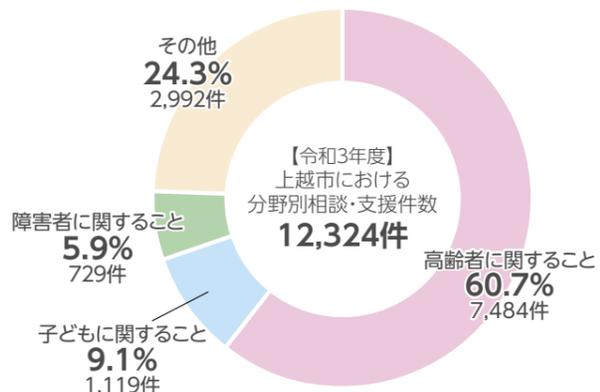
## こんなときは悩まず民生委員・児童委員へ、お気軽にご相談ください

「一人暮らしで不安だ」「子育てのことで悩んでいる」「福祉サービスについて知りたい」など、悩んでいることはありませんか。

民生委員・児童委員には日々さまざまな相談が寄せられ、専門機関による支援につなぐことなどを通じて、課題解決のお手伝いをしています。

福祉課、各総合事務所の市民生活・福祉グループがお住まいの地域を担当する民生委員・児童委員をご紹介します。お気軽にお問い合わせください。

■問合せ…福祉課 (☎025-520-5693)  
※各総合事務所の電話番号は、11ページをご覧ください。



お世話になった地域への恩返しの気持ちで活動しています



上越市民生委員児童委員協議会連合会  
会長 馬場 隆信 さん(下曽根)

困り事を抱えていて、誰かに相談したいと思っている人でも、誰が民生委員・児童委員なのか知らなかったり、知っていても自分から訪ねていったり、電話をかけたリするのはちよつと…という人は多いと思います。

私たちは、そんな皆さんの不安に感じる気持ちを解消するため、定期的に世帯訪問を行い、まずは顔と名前を覚えてもらえるように、そして、いざというときに頼ってもらえるように、顔の見える関係を築くことを活動の基本にしています。

寄せられた相談は、内容に応じて専門機関につなぎ、助けを必要としている人が必要な支援を受けられるように、パイプ役となって活動しています。

困ったときに相談してもらえ、関係性づくりが活動の基本です